

万博会場周辺の交通課題と対応案

令和6年2月21日

博覧会協会・大阪市建設局・大阪港湾局

夢洲会場周辺の 交通課題と対策（全体像）

コンテナ車両及び工事車両の道路上待機
による道路通行への影響の可能性

入場待機場所の確保、スムーズな
入場による道路上待機車両の解消

【工事車両】

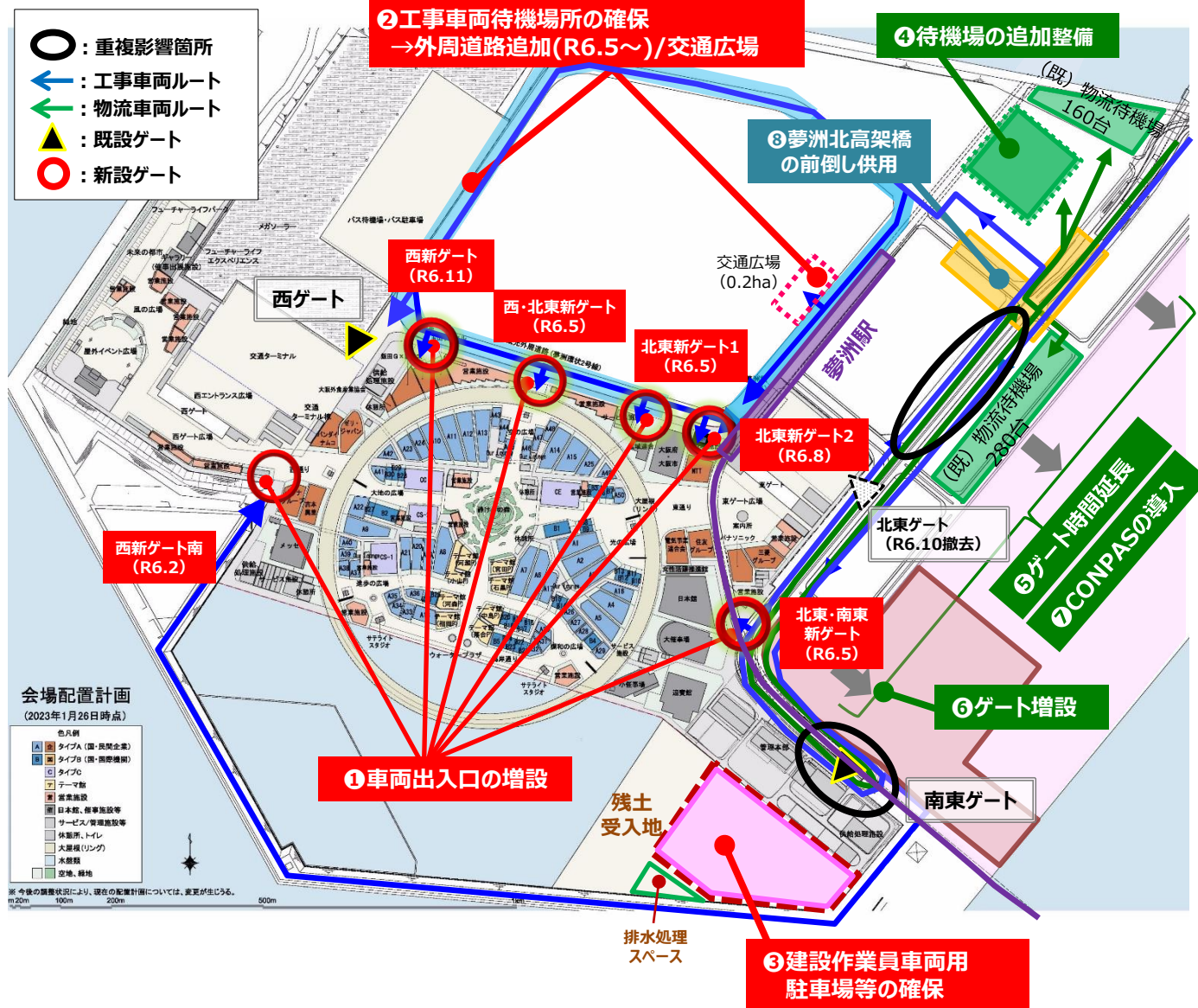
- ① 車両出入口増設
(3⇒8箇所)
- ② 工事車両
待機場所等の確保
(観光外周道路の活用)
- ③ 建設作業員車両用
駐車場等の確保
(1000台)

【物流車両】

- ④ 待機場の追加整備
(440台⇒700台分)
- ⑤ ゲート時間延長
(早朝・昼休み時間帯)
- ⑥ ゲート増設
(17⇒22ゲート)
- ⑦ CONPAS
(R5年度本格導入)

⑧ 夢洲北高架橋前倒し完成、工事用として活用
(R6.12⇒R6.9末完成)

※万博会場の施工にあたる建設事業者等の意見
も踏まえ、取組むべき課題をとりまとめ



※ 今後の調整状況により、変更となる場合がある。

【工事進捗状況】

- ▶協会発注工事（4工区・催事場等工事）、協会外発注工事（日本館・大阪館等）、インフラ工事を実施中
- ▶パビリオンA工事：R6.1～実施（R6.5より前倒し）
- ▶IR工事：R5.12～液状対策工事着手

【対策の進捗状況】

【工事車両】

- ①車両出入口増設
→3⇒4箇所
- ②工事車両
待機場所等の確保
→外周道路の活用について協会と合意
- ③建設作業員車両用
駐車場等の確保
→300台供用開始

【物流車両】

- ④待機場の追加整備
→440台⇒520台
- ⑤ゲート時間延長
→R6.1.9～12（4日間）
の早朝・昼休み時間帯に実施
- ⑥ゲート増設
→R6.3末にゲート増設
整備完了（17⇒22）
（システム改修別途要）
- ⑦COMPAS
→R5年度末 本格導入

- ：重複影響箇所
- ：工事着手施設
- ←：工事車両ルート
- ←：物流車両ルート
- ▲：既設ゲート
- ：新設ゲート



■ 会場周辺の交通課題の対応スケジュール

		令和6年												令和7年			
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
工事車両対策	①車両出入口	3か所	4か所			7か所			8か所		7か所	8か所					
	②観光外周道路での待機場所					観光外周道路の活用（約1,500m）※概ね150台分					観光外周道路の活用（約2,000m）※概ね200台分						
	③建設作業員の駐車場等	0台	300台			500台		1000台									
物流対策	④待機場の整備	520台			540台							700台					
	⑤ゲート時間延長								実施（物流車両や工事車両の多い時期を対象）								
	⑥ゲート増設	増設工事			システム導入・設備類整備											運用	
	⑦CONPAS	準備			本格運用												
⑧夢洲北高架橋の前倒し		高架橋整備								工事車両車両への通行を活用							

※ 万博関係者の通勤車両の削減等に寄与するよう、Osaka Metro中央線の夢洲駅までの鉄道運行を万博開幕の2か月以上前の令和7年1月末に開業できるよう取り組む

（観光外周道路での待機場所の確保イメージ図）

